

黎明インターンシップ通信 No.8

～インターンシップ初日！～

平成 28 年 6 月 28 日

探究基礎の流れ

キックオフミーティング
コミュニケーション講座
ソクラテスマーケティング
感想交流
インターンシップ希望調査
エントリーシート
マナー講座
★インターンシップ
お礼状作成
報告会



耐震工事により十四山支所に移っている弥富市役所。秘書企画課と危機管理課で体験している 104・松元響君、関口季生君、105・中村君は、午前中は一緒に防災に関する座学を説明してもらいました。「学校の隣りのお寺のブロック塀には亀裂が入っていて、大きな地震がきたら確実に壊れて道半分は通れなくなるだろう」と話を聴き、3人とも驚きを隠せない様子。関口君は慣れない環境からか眠いからか（笑）目をパチパチする様子が見られましたが、中村君は頷きながら聞いていましたし、松元君は表情豊かに聞いていました。この3日間で秘書企画課では取材に、危機管理課では各備蓄倉庫へなど、外出があります。弥富の顔として、地域のみなさんにきちんと挨拶してきてくださいね。

緊張と楽しみが入り混じったインターンシップがいよいよ始まりました！
希望の事業所に行けた生徒、希望とは異なる事業所で体験している生徒、いろいろな想いを胸に、一人ひとりが働くことを考えるきっかけになりますように！



103・家入尻砂君と吉住怜音君が体験中なのが、愛の家グループホーム弥富。「今朝はとても早く来てくれたんですよ」と話して下さったのはホーム長の三輪さん。車椅子を押す手伝いをさせてもらったり、15時のおやつを入居者様に配ったり、お話ししたり。明日はタコ焼きパーティをするようです！見られていると緊張するののか、2人とも少し硬い表情で、なかなか話しの切り出し方や続け方が分からない様子でしたが、きっと3日目には自分から話しかける勇気が出ているはず。楽しみです。

マックやスタバ、吉野家などの椅子やテーブルの企画販売をしている名古屋光商事に伺った 105・加藤邦英君は、ほぼ3日間配送でいろいろな企業を回ります。今日はミスタードーナツ向けの椅子、テーブルの部材交換に向かいました。名古屋光商事の社長は野球少年。高校卒業後は三菱重工業の実業団に入るなど10代、20代は野球に人生を捧げてこられた方。野球部の加藤君にも何か通ずるものがあると良いです。まだまだ初日は硬く、社長からも「初めはこんなもんだよ、慣れてきて話が出来るといいね。」とエールをもらっていました。力仕事を頑張りつつ、笑顔を忘れないでね！



IPC ペットカレッジで動物のお世話を学んでいる 103・尾寄早夏さん、平野羽海さん。犬のシャンプーと爪切りをさせてもらっていました。平野さんはハウスダストなどのアレルギーがあり少し心配ですが、「シャンプーした時に犬が動いて大変だった」と表情は柔らかく楽しそうだったのが印象的でした。尾寄さんは爪切りをしていましたが、人間のようにはいかなかったり、うさぎを飼ってはいるのに、IPCさんでのうさぎ運びは上手に出来ずに、「大変です・・・」と少々疲れた様子。明日は犬のしつけ教室のお手伝い。まだまだ今日は初日です。大変さの中から楽しさを見つけられますように。

さくら動物病院で体験中の 103・浜田ジャニー君、東山昇太君、105・長井優斗君、渡邊大誠君。午後は犬のリハビリを見学させてもらいました。初めて話しをする友達もいたようで、比較的大人しい4人。中でも医者を目指している浜田君は午前中は診療見学をさせてもらえたようですし、リハビリに関しても「猫のリハビリはありますか？」など積極的に質問もしていました。熱い思いを持った4人。3日後にはアウトプットできているのを楽しみにしています！



105・近藤歩君と岳川純菜さんが体験させていただいているのは、まめの木整骨院。白衣のサイズがしまで、5Lの近藤君は体操服でしたが、緊張しながらも笑顔振りまき、慣れないながらも一生懸命取り組む姿が見られました。岳川さんは「白衣が似合うね～」と話したところ、「そうですか～♪」と茶目っ毛たっぷりに返答。2人とも、患者様の部位のどこに治療器を当てるのが難しいと話していました。実際に患者様の対応をさせていただけるまめの木さんで、たくさんたくさん学んできてください。



市川自動車にお世話になっているのは 103・北村涼君と小田龍意君。2人ともつながりが良く似合っていますね。
小田君は車好きで、将来はスポーツカーに乗りたいのだとか。北村君は「今日はタイヤ交換もさせてもらいました！」と嬉しそうに話してくれました。



星野産商で体験中の 103・右近力君と 104・川井康生君。産廃業と聞くと良くないイメージが先行する中で、星野産商さんではスラグと呼ばれる産業廃棄物をコンクリート骨材や原子炉設備の隔壁などへと製品化しています。見えない場所でなくてはならない製品になっている「スラグ」についてこの 3 日間でミッチリ学んできてくださいね。

「専門用語が難しい」と話す 2 人。少しテンポが遅れるものの、返事や受け答えも出ています。分からないのは当たり前です。分からないことを自分から質問するのが大事。

「次に会う時にはスラグについて教えてね」と話すと、「分かりました!」と頼もしく答えてくれました。



初日よりいきなりエフエムななみの生番組に出演した、104 組の吉浦君、戸松君、松本開渡君。天気予報の原稿を読み上げたり、早口言葉に挑戦したり、緊張しながらも番組の最後までやり切りました。それぞれ野球部、駅伝競走部を通じて“黎明高校”をしっかり PR してくれました!!



大好きなトマトに囲まれて笑顔満点の石田さん（103 組）。石原農園の仕事はイメージしていたよりも、一つ一つの作業が大変だと、汗だくで答えてくれました。しかし、「黙々と作業に集中できて楽しい!」と頼もしい言葉も。



どろどろにて接客業を体験中の 103・後藤真衣さん、105・三輪さくらさん。三輪さんは「クッキーのラッピングをさせてもらったんです!」と、後藤さんは「お昼にパンを 2 つ選ばせてもらったんです、メロンパン、もちもちで美味しいですよ〜」と 2 人とも嬉しそうに話してくれました。ところが、ラスクのシール貼りに夢中でお客様に気が付かず!! 注意をしたところ、次は笑顔と大きな声で「いらっしゃいませ〜」「ありがとうございました〜!」と言うことができていました。2 人の可愛い笑顔とフレッシュな明るい声がまぶしく感じるほどでした。



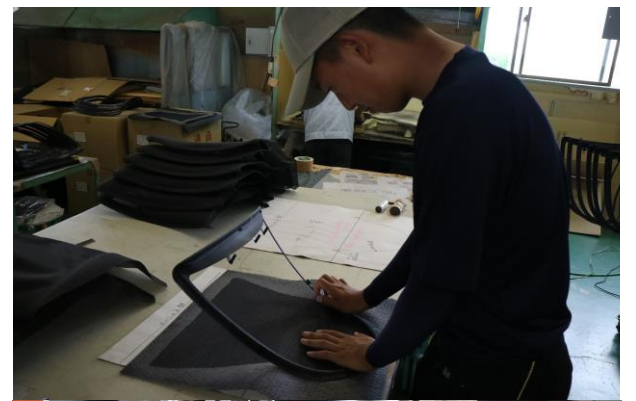
スポーツデポ蟹江店では、売り場の特徴を把握する課題に挑戦中だった、松林君（103 組）と西山君（105 組）。店舗のスタッフからは、私たちよりもスポーツ用品の事をよく知っているかもと。それにしても REME! のロゴ入りシャツがバッチリ決まりました!

映画に使われたり、セントレアで使用されている椅子の製造をしている東海金属工業。こちらに伺っているのが 105・服部寿紀君と牧野由羽希君。牧野君は梱包で使用するダンボール作り、服部君は椅子のメッシュ素材の背もたれ貼りに取り組む姿が。牧野君は恥ずかしそうに黙々と、服部君は「ムズカシ〜!」とプロの技のすごさを感じていました。恥ずかしがり屋な 2 人は、工場長より挨拶が出来ていないことをご指摘いただきました。とてもありがたいです。指摘後は 2 人ともきちんと挨拶や返事が出来ていたようです。製造業ではコミュニケーションが不要と思われがちですが、1 つの製品を多くの人たちの連携で造り上げるためにはコミュニケーションが不可欠です。一番大事なことを学べたのではないのでしょうか。



弥富市立図書館にお世話になっている 103・服部拓哉君、104・服部愛梨さん、水戸麗さん。

服部君は、担当者の方から「メモをとって偉いですよね。きちんと挨拶もしてくれていました」と言われ、「頑張りました。でも一人挨拶が出来なかった人がいた・・・」と真面目。挨拶の大切さを身に染みて感じていたようでした。午前中の感想を聞くと、皆口ぐちに「結構疲れる」と。服部君は上から下までの上下運動が疲れる、服部さんは一番上の棚の本を整理するのが疲れる、水戸さんは本を手前に並べるので手が疲れると。図書館も体力仕事ですね。その他今日は、受付や本の掃除、装備体験などをさせてもらいました。



明日は中だるみをする 2 日目。気を引き締めて臨んでくださいね! 明日が初日の生徒は、緊張しながらも笑顔と挨拶を忘れずに!